



太陽

〒961-8071

福島県西白河郡西郷村大字真船字芝原 151-1

TEL 0248-25-3110

FAX 0248-25-5087

https://nishigo-sh.fcs.ed.jp/

「校内を歩いて気づいたこと」

冬休みの宿題であろうか、休み中の絵日記が学級前の廊下に掲示されています。クリスマスでケーキを食べている様子、初詣や温泉にお出かけした様子、雪遊びやお正月の様子等々が学級前を賑わしています。各家庭や学園での生活風景が映っている写真も多く見られます。家族や学園の先生方の愛情が写真から見て取れて、うれしくなりました。中でも、こたつに入って満面の笑みを見せている小学部の子どもの写真に、保護者の方が「生息地＝こたつ」とコメントを添えてあり、心がほっこりしました。



校長 阿部和行

このような沢山の愛情を受けて、コロナ禍であっても子どもたちの確かな成長がたくさん見られました。2～3の事例をご紹介します。4月に入学した頃は、頻繁にかんしゃくを起こしていた子どもが、今では、自分で気持ちに折り合いを付け学習に参加するようになりました。また、中学部の教室をのぞいたときには、子どもたちの「あー、そうゆうことか」、「わかったー」、「あーそうか」といった言葉を聞くことが多いです。飾らない子どもたちです。「わかる」ということの感動と喜びの瞬間を目の当たりにして、心が躍りました。高等部2年のある生徒は、産業現場等における実習を終えた後、「校長先生、僕は卒業したら家でゲームをしてゆっくり過ごしたいと思っていましたが、実習に参加して、就職して自分で生活したいと思うようになりました。」と教えてくれました。実習の2週間、がんばって作業したことが、自信に繋がったのだと思います。行事をきっかけとして自分で進路選択しようとする姿に感激しました。経験が人を育てることに改めて気づかされました。

これからも安心して相談できる センターを目指します

地域支援センターにしこの郷では、「地域の幼稚園・保育園、小中学校等への相談支援・研修支援」「地域の方の来校や電話による教育相談」「校内の支援会議」「特別支援教育研修会の開催」などを行いました。これからも、校内の方、地域の方が安心して相談できるようなセンターを目指して、取り組んでいきたいと思えます。お子さんの発達のこと、学校生活のこと、家庭生活のことなど気になることがありましたら、いつでもお問い合わせください。

【地域支援センターにしこの郷】

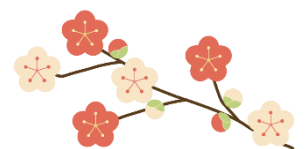
相談専用ダイヤル：080-7182-0863

※お子さんの困り感を一緒に考え、支援策を考えていきます。

特別支援教育研修会を実施しました

今年度の特別支援教育研修会は 「発達障がいのある子どもと保護者へのかかわり～学校と家庭、関係機関との連携～」をテーマに昨年に引き続き、国立大学法人山口大学教育学部 柳澤 亜希子先生を講師にリ

モートで会場を分散させながら開催しました。本校職員や外部からの参加者が子どもを取り巻く方たちとの連携の仕方について多くを学ぶことができました。





11月17日(水)新幹線に乗って、「郡山ふれあい科学館」に行ってきました。不思議なエレベーターに乗って24階まで行き、宇宙の世界やムーンジャンプなどのたくさんの体験をしました。お昼ご飯は、「双喜亭」でラーメン、唐揚げ、カレーライス、チャーハンなど、自分たちで選んだご飯を食べました。たくさんの思い出ができた1日でした。

社会体験学習

小学部



飯を食べました。たくさんの思い出ができた1日でした。

第3学年 校外学習

12月2日(木)スクールバスに乗って、イオン白河西郷店2階の「セリア」に行ってきました。事前に買うものを決めて、自分で商品を選び、買い物をしました。セリアさんのご協力のもと、商品の場所まで案内してもらったり、一人一人が、お金をお財布から出して、お会計をしたりする体験



ができました。3学年で楽しい思い出ができました。



中学部

中学部後期校内実習

後期校内実習が1月24日(月)から28日(金)にありました。新型コロナウイルス対策のために各学級での実施となりましたが、日頃の作業学習で身に付けた力を生かし、生徒それぞれが目標達成を目指して実習に臨みました。任された仕事を確実に取り組んでいる生徒たちの姿は頼もしく、前期と比べて自分の目標を達成している生徒が多かったように思います。実習での頑張りをこの先の学習に生かして欲しいと思います。



川谷中学校との交流会

11月26日(金)に西郷村立川谷中学校との交流が行われました。新型コロナウイルス感染拡大の観点から、今年度は初めてリモートでの実施となりました。リモートでの交流活動では、自己紹介や〇×クイズなどを班ごとに行い、リアルタイムで流れる映像を真剣に見ながら答えを出し合う様子が見られました。また、川谷中学校の迫力のある「よさこい」の披露もあり、映像を見ながら一緒に踊る生徒の姿も見られました。



高等部

ヨークベニマルメガステージ白河店のご協力をいただいて、中学部の「作業成果品紹介」、高等部の「作業製品販売会」を行いました。今年度は残念ながら、新型コロナウイルス感染症の影響により生徒たちが販売することができませんでしたが、お客様より「良い製品ばかりですね。」とお言葉をかけていただいたり、新しい製品の要望をいただいたりしました。参加することができなかった生徒たちにとっても、実りの多い二日間となりました。



高等部作業製品販売会

産業現場等における実習



高等部では、6月と11月に企業や事業所にご協力いただき、産業現場等における実習を行っております。6月の前期実習では新型コロナウイルス感染症の拡大により時期を変更して実施しました。後期実習は1年生も含めた31名の生徒が実習を行うことができました。実習先で元気な挨拶をほめられた生徒、無事に実習をやり遂げた生徒たちは自信に満ちた表情で学校に戻ってきました。



表彰

第20回 福島県特別支援学校スポーツ大会

ボッチャ競技 団体戦

優勝 山田 琉生

陸上競技

100m 第3位 塩田 綾加

800m 第2位 齋藤 友博

走り幅跳び 第1位 齋藤 友博

ジャベリックスロー 第3位 菊地 あゆみ

ソフトボール投げ 第3位 塩田 綾加

フライングディスク競技

第1位 樽川 利家

第3位 高久 優馬



第5回 福島県障がい者芸術作品展

「きになるごひょうげん2021」

入選「写真とっていい？」

小学部 木幡 好葉

入選「遠足に行きたかったんだよ！」

小学部 浅見 南

ペンネーム (こうくん)

小学部 根本 結衣

間島 珠奈

吉田 恋乃



第20回 福島県障がい者技能競技大会

(ふくしまアビリンピック2020)

ビルクリーニング種目 金賞 (2年連続)

高等部 齋藤 友博

(福島県代表として全国大会へ出場)



第66回 福島県たなばた展

特選 小学部 吉田 恋乃

中学部 薄 昴星

角田 睦

松崎 達也



西郷支援学校 卒業生特集

小学部

～たくさんの思い出ができた6年間～

「ぼくたち、わたしたち、こんなに大きくなりました！」



中学部でも元気いっぱい頑張ります😊

中学部

★3年間ありがとうございました★



中学部で学んだことを活かして

次のステージでも頑張ります！！

高等部

3年間を振り返ると色々なことがありました。新型コロナウイルス感染症が流行し、学校はどうなるのだろうと心配する時もありましたが、感染症対策を行うことで元気に通うことができました。また、修学旅行やボランティア活動などを通して、学年の仲間との親睦を深め、様々な体験をすることができました。この学校で、たくさんの楽しい思い出を作ることができ、本当に良かったです。

先生方、大変お世話になりました。在校生の皆さん、今後の活躍を期待しています。

3年間、本当にありがとうございました。3学年14名、元気に旅立ちます！

